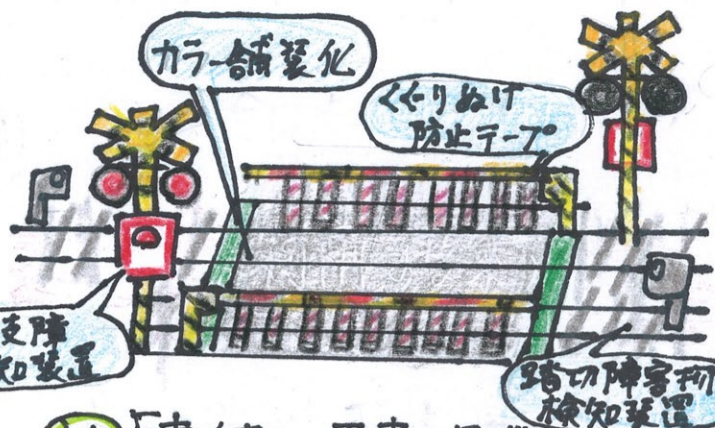


メーブル新聞

平成22年
秋3号
発行責任者
関 あんず

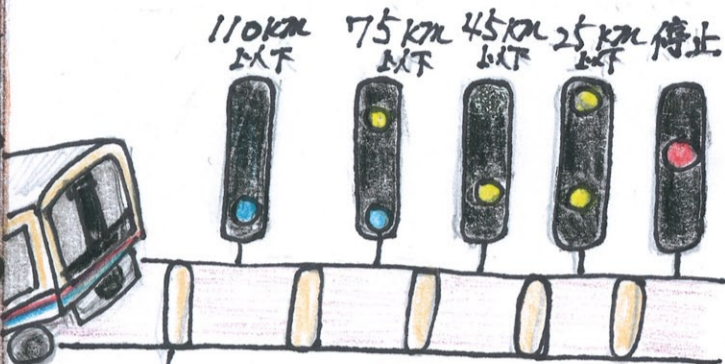
Safety (安全)

暮らしの一部である電車は「安全第一」
今日も運行されます。通勤・通学・レジャー
大勢の人達が利用する公共性の高い
乗り物「電車」高い安全性は、日々
努力、高い技術で守られています。



① 信号システム

「点」で電車を制御
● 自動列車停止装置 (ATS)



点(地上)で速度をチェック!
と段階で制限速度を設定

② 連続して電車を制御

● 自動列車制御装置 (ATC)
2010年度以降の信号システム
電車にコンピューターを搭載し連続
して速度をチェック常に適正な速度
で走行するよう、コンピューターが電
車をコントロールする。5段階より
さらに糸田の制限速度の設定が可能

ホームの安全対策

● 列車非常停止ボタン
乗務員・駅係員に非常を知らせます。ホームからの転落など緊急事態の時に使用、ボタンを押す事で、接近する電車を停止 全駅に20m間隔で設置されています。



● ホームでの困り事や案内は、こちらのボタン

Barrier Free (優しさ)

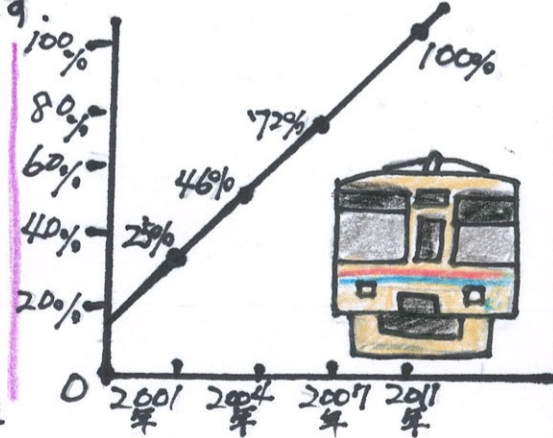
昨年の秋、父は仕事中に倒れ、現在通院リハビリ中、父の自由な外出 通院を支える優しいバリアフリー 言にでも使い易い、素敵なことです。



● 新型ベンチ (使用者みパスネット)
高さや形状が異なるベンチ
立ち上る際に、便利な手すり付き。



● 父はまず自動券売機で切符を
購入、駅員さんに「こんにちは」
身体障害者手帳を見せ、
切符に判子を押して貰って
「行ってらっしゃい」



● エレベーター
段差解消には欠かせない、
明るく、広く、大きく、押し易い
ボタンが特長 音声での案内が有り、安心です。

● 言いでモトイレ
車いすの利用者、オストメイト
子供連れの全の利用者の
対応型トイレです。いつも
きれいで広いトイレは使
い易いです。

